

Q スイッチ・ルビーレーザー治療同意書

Q スイッチ・ルビーレーザー治療について、以下の説明を十分に受けています。

- 1) この治療は、Q スイッチ・ルビーレーザー照射により、瞬間的に皮膚のメラニン色素を破壊し、表在性や深在性の皮膚良性色素性疾患を除去することを目的とした治療です。
- 2) 通常 1 度の治療で除去されますが、症状や範囲によっては 2 回以上の治療が必要な場合があります。疾患によっては、治療半年後以降に再発する場合があります。
- 3) 稀に点状出血が見られることがあります。
- 4) 術後多少赤みが残りますが、やがてかさぶたになり、1～2 週間後には自然に剥がれます。症例によっては、かさぶたが剥がれてから約 3 ヶ月は若干の赤みと色素沈着が残る場合があります。
- 5) 治療後、傷の赤みがなくなり、治療部位が目立たないようになるには 6 ヶ月程度かかります。
- 6) 原則として治療部位の発赤が取れるまでの期間はその部位の再照射ができません。
- 7) 治療部位の大きさにより違いはありますが、おおよその治療時間は 1 部位あたり 10～15 分程度です。
- 8) 治療時は深い色素の治療時のみ局所注射麻酔を行います。術中の痛みが耐えられないようでしたら麻酔をご相談に応じて行えます。
- 9) ケロイド体質(肥厚性瘢痕が出来やすい体質)の方には、内服薬、外用剤をオプションで使用して頂きますが、基本的に施術はお勧めいたしません。
- 10) 当日は患部を濡らさないようご注意ください。シャワー、入浴は可能です。
- 11) 照射後赤みや痛みが出ることもあります。軟膏をお渡ししますので、医師の指示に従い塗布してください。照射部位の経過観察は重要です。再診は予約通りにいらしてください。
- 12) 個人差によりレーザー治療後の炎症性色素沈着が一時的に生じる事がありますが、通常 3～6 ヶ月できれいになります。
- 13) 大きなほくろ、開いた傷、もしくは皮膚疾患のある箇所は治療を行わないことがあります。
- 14) 治療の経過により、発赤、水疱、痂皮を形成した場合は必要な治療を行いますので、当院の指示に従ってください。
- 15) 扁平母斑など疾患によっては再発することがあります。これは、治療半年後以降から見られる症状です。毛穴から色素が広がってもとの箇所に扁平母斑が形成されます。この疾患の場合、再発するかどうかは、本人の体質によるものなので、治療を行ってみないと分かりません。

以上の内容につき、納得理解いたしましたので治療を受けることに同意致します。

令和 年 月 日

本人 住所 _____

氏名 _____ (印)

保証人 氏名 _____ (印)

* 治療を受ける者が未成年者の場合、保護者氏名の欄に両親のいずれかの御氏名と捺印をお願い致します。